

★★MISSION 1★★ “住みやすい名古屋” でプロデュースせよ

現状・背景	<p>本市では、若者が大学進学や就職のタイミングで名古屋をはなれる傾向があります。</p> <p>本格的な人口減少社会の到来や都市間競争の加速という課題もあることから、多くの方に名古屋の魅力が伝わるシティプロモーションが求められています。</p> <p>名古屋を「住みやすさ」の観点でどう魅せるか、そして学生に刺さる「住みやすい名古屋」のプロモーションを一緒に考えませんか。</p>
想定される活動内容（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋の住みやすさや強みを伝える手段と発信内容の検討 ・学生の生活や日常に溶け込む効果的なプロモーションの企画、検証、分析 ・市民、事業者、職員で名古屋のブランドメッセージやロゴを考えるセッションへの参加(希望者のみ)
皆さんに期待すること	<p>学生に興味を持ってもらうための発信内容と方法を企画し、実践していただきたいです。</p>
担当部署から一言	<p>一緒に皆さんと活動できるのを楽しみにしています。君たちもシティプロモーション担当だ！</p>
担当部署	<p>総務局企画課</p>

※具体的な活動内容はプログラム開始後にチームメンバーや関係者と調整の上決定します。



★★MISSION2★★ 広げたい 民生委員と 地域の輪

現状・背景	民生委員・児童委員は地域住民の「よき隣人」として、身近な相談役となり、必要な支援への「つなぎ役」を担っている。一方で、相談内容や生活課題の多様化・複雑化に伴い、民生委員・児童委員の負担が増していることもあり、担い手確保はますます困難になっている。次回（令和7年12月）の一斉改選に向けて、担い手確保につながるよう市民に広く魅力を発信したい。
想定される活動内容（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員・児童委員の活動について説明 ・ 高齢者見守り活動への同行 ・ ふれあい給食会や子育てサロン、地域行事などへの参加 ・ 広報なごや特集号作成への協力、ご当地ミンジー（民生委員・児童委員キャラクター）の作成 ・ 名古屋市民生委員児童委員大会への参加
皆さんに期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員・児童委員の認知度の向上のため、効果的な周知広報の提案 ・ 広報なごや特集号作成やご当地ミンジー作成に係るアイデアの提供 ・ 民生委員・児童委員の活動に興味を持ち、やってみたいと思う学生が増えるアイデアの聴取
担当部署から一言	一緒に課題に向き合い、解決の糸口を探求しましょう！学生の皆さんのアイデア、楽しみにしています！！
担当部署	健康福祉局地域ケア推進課

※具体的な活動内容はプログラム開始後にチームメンバーや関係者と調整の上決定します。



★★MISSION 3★★ スポーツで名古屋を若者の交流拠点に

現状・背景	<p>東京オリンピックで若い世代を中心に注目を集めたアーバンスポーツが、2026年に愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会の競技種目となり、市内での盛り上がり期待されています。</p> <p>そんな絶好の機会を控える中、市内ではアーバンスポーツの大会やイベント実績が少なく、より一層の盛り上げや魅力発信の取り組みが必要です。</p> <p>若い世代に人気のアーバンスポーツ振興を通じて、若者に名古屋への誇りや愛着を持ってもらうとともに、名古屋が若者の集まる交流拠点となり、活力であふれるまちとなることを目指します。</p>
想定される活動内容（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査、意識調査等のフィールドワーク ・R6年11月に市内で開催されるアーバンスポーツのイベント・大会の盛り上げ企画 ・アジア大会に向けた競技の魅力発信や盛り上げ策の提案
皆さんに期待すること	<p>学生ならではの自由で新しい視点でアーバンスポーツの魅力や課題を考え、魅力発信や盛り上げ策について提案いただくことを期待しています。</p>
担当部署から一言	<p>若い皆さんのアイデアとスポーツの持つ力で、若者が誇れるまち名古屋を一緒に作りましょう！</p>
担当部署	<p>スポーツ市民局スポーツ戦略課</p>

※具体的な活動内容はプログラム開始後にチームメンバーや関係者と調整の上決定します。



★★MISSION 4★★ 参加したくなる子ども会を目指して

現状・背景	子育て世帯を取り巻く環境の変化などにより、子ども会については、全国的に会員数及び団体数が減少しており、本市においても約30年前から一貫して減少傾向が継続しています。活性化に向けては、保護者以外の新たな支え手の確保や子どもが参加したくなるような魅力的な活動の実施など、様々な課題があります。このような課題の解決策として、学生の企画やアイデアを取り入れた取り組みを検討しています。
想定される活動内容（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による伴走支援を受け、子ども会の会員自らが行事の企画や運営に取り組む活動の実施 ・学生のアイデアを取り入れた子ども会行事の実施 ・子ども会への参加機会のない地域の子どもに対して、子ども会行事に親しめるような体験イベントの実施
皆さんに期待すること	学生の企画やアイデアを取り入れた新たな子ども会活動を試行実施することで、身近な地域で様々な体験に参加できるなごやを目指しています。
担当部署から一言	子どもや保護者と直接触れ合う機会を通して、子どもも保護者も、「楽しかった」「参加して良かった」と思ってもらえる子ども会活動のカタチを一緒に考えていきましょう。
担当部署	子ども青少年局青少年家庭課

※具体的な活動内容はプログラム開始後にチームメンバーや関係者と調整の上決定します。

